

日田商工会議所 よろず委員会 議事録

1. 日 時 令和8年3月4日（水） 14:00～

2. 場 所 日田商工会館4階 議員サロン

3. 出 席 者

（委員長）伊藤 哲司

（副会頭）小ヶ内聡行

（会 頭）瀬戸亨一郎

（専務理事）樋口 恒成

（委 員）北郷 太門、奥谷 聖治、平川 好美、岡見要一郎、宮野 大樹、東 真吾、
深津 信一

（事務局）大石 昭典、栗野 稔、春口 国博、桜木 幸恵、黒木 政信

4. 議事経過

定刻となり、大石事務局長より開会を告げる。

伊藤委員長より、令和8年度の事業計画案)および収支予算(案)の審議にあたり、地域課題の解決と組織強化に向けた協力要請を含む挨拶があった。

委員長が議長となり、議事の進行にあたる。

議題(1)令和8年度事業計画（案）について

事務局より資料に基づき説明が行われる。

・基本方針とスローガンの策定:

「日田市の人口減少と経済規模の縮小」という現実に立ち向かうため、スローガンを『価値を創り、未来へつなぐ - 実践のフェーズへ -』と定め、地域課題解決に邁進する方針が示された。

・重点方針の提示

1. 新商工会館建設プロジェクトの推進やIT・DXによる業務改善などの「次世代インフラ整備」
2. インバウンド拡大やキャッシュレス決済普及を通じた「地域経済の活性化と販路拡大」
3. 限・豆田地区の賑わい創出などの「伝統継承と魅力あるまちづくり」
4. ライドシェア検討や医療体制支援などの「市民生活の課題解決支援」
5. 会員増強や財政基盤の確立を含む「組織強化と会員企業サービス充実」

・重点課題の具体策

新会館への「コワーキング・交流スペース」設置検討や、サマータイム制度の定着による働き方改革、2次元コードを活用したデジタルマーケティングの展開などが具体案として挙げられた。

説明終了後、議長より質問、意見等募ったところ、岡見委員より、事業計画の考え方（検証・効果）等について質問がある。応えて会頭より、事業計画策定の方法や考え方について説明がある。その他質問等なく議長より諮った後、原案通り承認された。

議題(2)令和8年度収支予算書（案）について

事務局長より 一般会計予算について、栗野相談所長より、中小企業相談所予算について、黒木相談係長より労働保険事務組合特別会計予算(案)が示され、新会館建設を見据えての事務費の精査や経営発達支援計画

の推進、各種事務手数料の適正な管理を行う方針が示された。説明終了後に議長より本件について諮るに、異議なく全て原案通り承認された。

議題(3)議員視察研修(全国商工会議所観光振興大会)について

事務局長より概要を説明した後、全国商工会議所観光振興大会への参加をもって今回の議員視察研修に充てたい旨の提案がなされた、飛行機と宿泊の手配は済んでいるが、大会本部が設定しているエクスカーションの中に全員で参加できそうなコースがないため、旅行社に独自のエクスカーションコースの提案と貸し切りバスの手配を要請しているところである、との報告がなされた。

議題(4)その他

瀬戸会頭より、当所議員総会について提案がなされる。定款に定められている通り、当所では3月と6月に議員総会を開催しているが、新会館の建設を見据えて、少しでも出費が削減できれば、との思いから、今月25日に予定されている議員総会は、当所大会議室で開催し、来賓も呼ばず、懇親会も開催しない方向で検討している。色々な団体や組織では、総会は年に一回というのが普通ではないだろうか。6月の総会はバンケットホール的な会場でこれまで通り来賓をお呼びして懇親会まで開催したいと考えているので、賛同賜りたい。

議長より本件に関して諮るに異議なく提案が承認された。委員長より謝辞が述べられ、会議を終了した。

(14時45分)